

# の暮らし



牧場で遊ぶ



地元のお祭りで

子供を  
大自然で  
育てたくて

秋田県  
由利本荘市在住  
小高慶彦さん

## 移住のきっかけは転職

子供が出来て1歳半を過ぎた頃、子供をどこで育していくの?そんな会話を夫婦でするようになっていました。また同時に、スキルUPの為に転職を決意し始めたのも「丁度」の時期からです。

最初にしたのは職探し。最近よく耳にする「地域おこし協力隊」の仕事を探したり、都内で飲食や産直のバイヤーの仕事なども探していました。

まず、初めに私は自然が大好きです!私の実家は千葉県の房総半島の睦沢町という、自然豊かな街にあります。子供の頃はカブトムシを取りに行ったり、ザリガニを釣ったり、森の中で基地を作ったり、そんなことばかりやっていました。夜には、かえるの大合唱が聞こえます。自分でも本当にいいところだと思っています。

そして、秋田に行ってみようと決意。ふるさと回帰支援センターで移住相談をしたり、ハローワークで求人を探すなどして由利本荘市の酒蔵に就職が決まりました。よく、周りの方から奥さんや家族は喜びでしょと言われますが、私自身が秋田を好きということが一番だったので、そこが大きな理由です。まだ子供が小さいうちは人生一度きりなので、まずはやってみようということで、2015年6月、由利本荘市に移住することになりました。

妻が秋田県にかほ市出身ということもあり、結婚前から少しずつ足を運んでいました。お酒も美味しい、魚も美味しい!まずはその印象が一番強かったです。毎年2回位秋田に行っていたと思います。なので、田舎の良さと一緒に不便さも少しは理解しているつもりです。

決め手は市役所の対応が良く、親身になってくれたこと。移住する決め手は、ロケーション、ある程度の便



本荘地域から眺める鳥海山

## ここでしか出来ないこと

私は、四季がはっきりしているこの土地だからこそ、その季節ごとの遊びや食べ物を子供と一緒に経験したいと思います。

利さ、都市圏との距離、いろいろあると思います。ですがやっぱり最後は人かなだと思います。温かい人柄や雰囲気が自分が大事な部分ではないかと。

## 感じたこと、移住しようとして迷っている方へ伝えたいこと

私が移住して感じたことは、新生生活をスタートするにあたって車や冬支度など金銭面での出費も意外とかかります。ですが、県や市などの行政で各種サポートしてくれる体制もいろいろあるので、まずは情報収集ができるだけたくさんすることをお薦めします。私自身も、就職の面接の際の交通費や冬支度の助成など大変助かりました。

そして何よりも大事なのは、自らコミュニケーションをとつて地域の人



ひまわり畑で遊ぶ娘

に少しづつ馴染んでいくことだと思います。幸い私は人に恵まれ、移住1週間で町内のビアバーでやお祭りにも誘って頂き、それがきっかけで繋がりもできました。他にも若手農家の方とも知り合い、グループに入っています。移住はまずはあせらず、じっくりと、そしてまずはチャレンジのつもりでいいと思いますよ。

私は、四季がはっきりしているこの土地だからこそ、その季節ごとの遊びや食べ物を子供と一緒に経験したいと思います。そして自分自身、秋田という場所を楽しんでいきたいと思います。地元でしか食べられない山菜、ここだけの栽培のお米、秋田が誇る日本酒。他にも数えきれない程、秋田には沢山の資源がすぐ身近にあります。少し地域が離れると違う見方や新たな発見があり、視点を変えるだけで、いろいろな気づきがあります。農家民宿やレストラン、体験ツアーや野菜の販売などなど、まだまだやりたいことがたくさんあります。人との出会いを大切に移住を2年目も家族で楽しく思っています。